

被災状況及び取組み状況について

1. 被災状況について

(1) 浸水範囲	-----1
(2) 人的被害	-----3
(3) 住家被害	-----4
(4) 産業関連の被害	-----5
(5) 公共施設の被害	-----6
(6) 地盤沈下	-----8
(7) 被災状況写真	-----9

2. 取組み状況について

(1) 復興計画策定に向けた国・県の動き	-----15
(2) 東日本大震災津波からの復興に向けた基本方針	---16
(3) 三陸沿岸の復興は「復興道路」の整備から	-----22
(4) 「緊急に提言すべき事項」として提案する項目	---24
(5) 応急仮設住宅の進捗状況	-----33

1.被災状況について

(1) 浸水範囲

釜石市浸水範囲概況図



H23.4.18 国土地理院公表資料

津波浸水範囲の土地利用別面積

	浸水面積(km ²)	市面積(km ²)
建物用地・幹線交通用地	3	11
うち建物用地	2	10
田・その他の農用地・森林・荒地等	2	407
河川地及び湖沼・海浜・海水域	1	4
その他の用地	1	19
合計	7	443

各項目と合計の値は1km²の単位で四捨五入しているため、項目の値と合計値は一致しない。

H23.4.18 国土地理院公表資料

地区別浸水面積

浸水面積	738ha	
	室浜	12ha
	鵜住居	266ha
	箱崎	33ha
	桑の浜	5ha
	両石	46ha
	東部	168ha
	平田	80ha
	大仮宿	3ha
	仮宿	3ha
	箱崎白浜	9ha
	尾崎白浜	6ha
	佐州	10ha
	花露辺	3ha
	本郷	24ha
	小白浜	15ha
	片岸	16ha
	荒川～下荒川	36ha
	大石	3ha

* ha 単位で図上求積しているため、国土地理院公表資料とは一致しない。

(2) 人的被害

人的被害一覧表

人 口	39,996 人	H23.2 月末住民基本台帳
死亡者数	842 人	H23.5.20 現在
行方不明者数	470 人	H23.5.20 現在
避難者数	1,715 人	H23.5.20 現在
	9,883 人	H23.3.17 現在（最大時）

死亡者数については、釜石市で遺体収容されたもの

行方不明者数については、市民から情報提供のあったもの

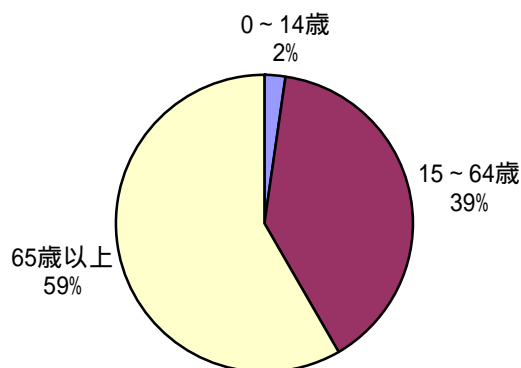
各年代における被災人口の割合

年齢区分	人 口	死亡者数	行方不明者数	被災者数 (+)	年代別被災率 /
0～14 歳	4,404 人	15 人	6 人	21 人	0.5
15～64 歳	21,876 人	232 人	151 人	383 人	1.8
65 歳以上	13,716 人	391 人	178 人	569 人	4.2
計	39,996 人	638 人	335 人	973 人	2.4

死亡者数は、身元不明の遺体、他市町村に住所がある遺体を除いたもの

行方不明者数は、住民基本台帳と照合し、住所・氏名等の突合わせができなかったものを除いたもの

年代別被災割合



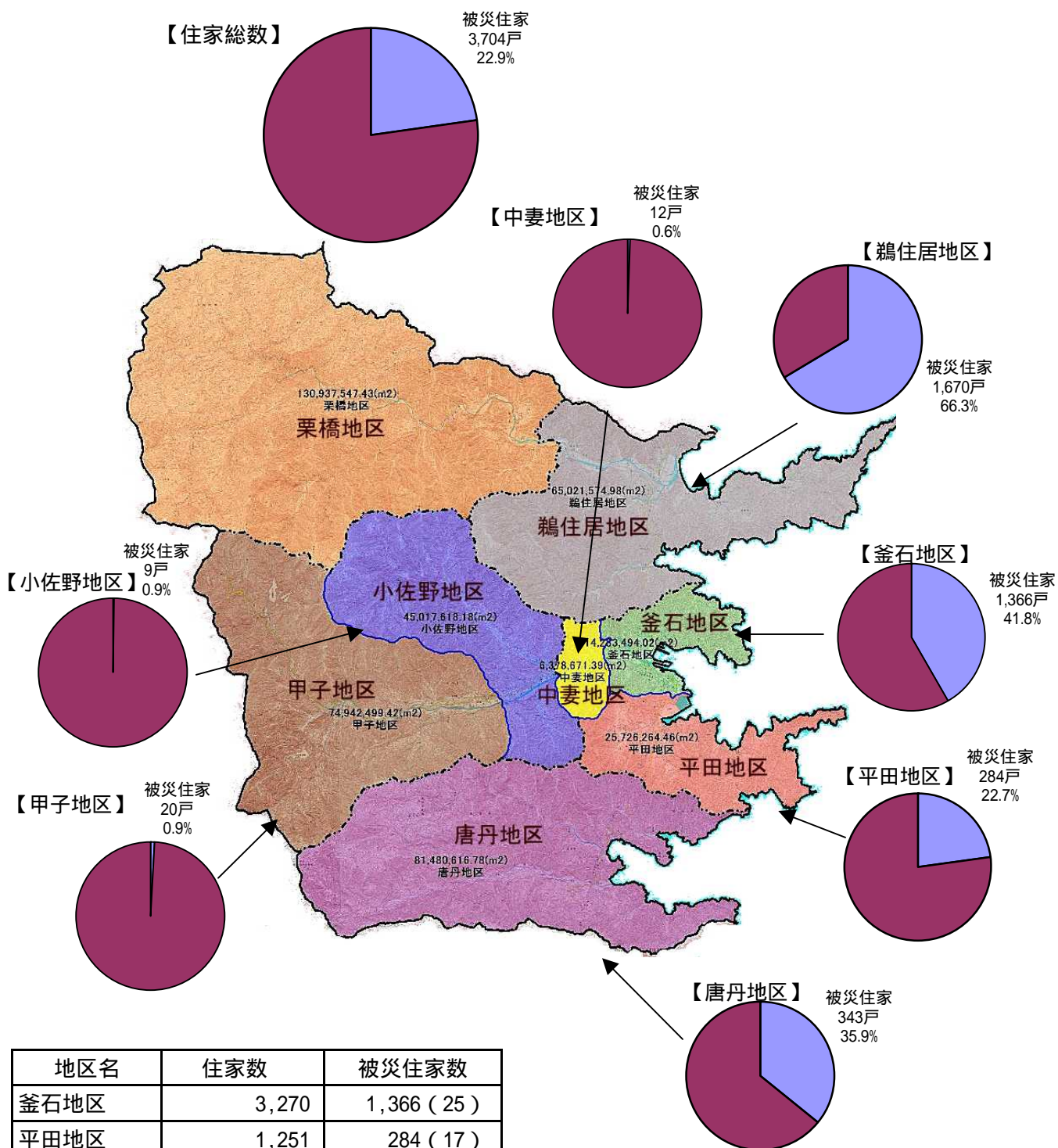
地区別被災者数

地区名	人 口	死亡者・ 行方不明者数	地区名	人 口	死亡者・ 行方不明者数
釜 石	6,971 人	252 人	栗 橋	1,263 人	5 人
中 妻	4,856 人	25 人	平 田	3,848 人	29 人
小佐野	8,308 人	29 人	唐 丹	2,106 人	32 人
甲 子	6,014 人	15 人			
鵜住居	6,630 人	586 人	計	39,996 人	973 人

死亡者・行方不明者数は住所地によるもの

(3) 住家被害

地区別の住家被災状況



住家は専用住宅、併用住宅及び共同住宅
 住家数は平成 22 年 1 月 1 日現在
 被災住家数は平成 23 年 4 月 22 日現在
 被災住家数の () は地震被害数 (内数) で、
 調査の申し出のあった調査済住家の戸数

(4) 産業関連の被害

水産関係被害

(千円)

漁港・海岸施設	10,761,380	
水産関係	9,650,000	3 漁協の漁船、漁具、生産施設等
漁業集落排水施設	2,108,620	
計	22,520,000	

H23.5.6 現在

県営漁港分を除く

< 参考 > 釜石魚市場水揚げ量、金額 (平成 21 年度)

水揚げ量 16,295 トン

水揚げ金額 25.9 億円

資料: 魚市場水揚げ資料より

農林関係被害

(千円)

農地・農業施設	2,873,000
林業 (林道含む)	125,300
計	2,998,300

H23.5.6 現在

経済損失額 (概算数値・単位: 百万円)

第二次産業	13,649
鉱業	-
建設業	3,936
製造業	9,713
第三次産業	39,257
卸売・小売業	5,118
金融保険不動産	9,323
運輸通信業	4,468
電気ガス業等	2,311
サービス業	16,774
公務	1,263

事業所被害

市内の雇用保険適用事業所 731 事業所のうち直接被災した地域に所在する事業所数は 413 事業所 (被災率 59%)

データは釜石公共職業安定所 (ハローワーク) で作成したもの。

事業所の所在地から被災したと思われる事業所を机上でリストアップしたもの被災していない事業所も含まれている可能性がある。

雇用保険適用事業所以外 (個人商店、飲食店、スナックなど) の件数は含んでいない。

「岩手県の市町村民所得」の純生産額から被害割合 (概数) によって経済損失額を算出
製造業は被災しない大手企業純生産額を全体の 5 割と想定して算出

(5) 公共施設の被害

被災施設一覧表（継続調査中）

市庁舎等	[地階浸水] 第 1 庁舎 [1 階浸水] 第 2～4 庁舎、市保健福祉センター [2 階まで浸水] 鶴住居地区防災センター [全壊（流出）] 平田地区生活応援センター [一部損壊] 第 5 庁舎・水道事業所庁舎・小佐野地区生活応援センター
小学校 中学校 幼稚園等	[使用不能] 鶴住居小、唐丹小、釜石東中、鶴住居幼 [危険校舎] 唐丹中 [一部損壊] 栗林小、甲子小、小佐野小、双葉小、釜石小、白山小、平田小、甲子中、釜石中、大平中、小川幼、第一幼、平田幼、学校給食センター スクールバス 9 台中 5 台全損
社会福祉施設	[全壊] 鶴住居児童館、唐丹児童館、箱崎児童館 [流出] （青葉ビル 1 階）大町子育て支援センター、すくすく親子教室 [一部損壊] 上中島保育所、老人福祉センター滝の家、ふれあい交流センター清風園 老人センター中型バス 1 台全損
社会教育施設	公民館施設 [全壊] 鶴住居公民館室浜分館 [2 階まで浸水] 鶴住居公民館（防災センター） [流出] 釜石公民館浜町分館（市営釜石ビル 1 階） [一部損壊] 小佐野公民館向定内分館、小佐野公民館野田団地分館、鶴住居公民館仮宿分館、栗橋公民館横内分館 集会所施設 [全壊] 只越福祉、根浜、鶴住居上、片岸、大渡、新田神ノ沢 [床上浸水] 水海 [床下浸水] 日向・新川原、浜町（1 階消防屯所部分浸水） [一部損壊] 平田、大畑団地、野田、荒川、小川、向定内西地区、青ノ木、上平田ニュータウン、南野田 その他 [流出] 戦災資料館（市営釜石ビル 1 階） [一部損壊] 市立図書館
文化施設	[地階・1 階浸水] 市民文化会館 [一部損壊] 橋野高炉跡・旧釜石鉱山事務所 その他の文化財調査中
体育施設	[一部損壊] 市民体育館、市営プール、市民交流センター、平田運動公園、中妻体育館
都市公園・グラウンド	[浸水による構造物被害等の公園] 青葉通緑地、大只越、嬉石、港町東・西、水海、日向 [浸水被害による利用不能グラウンド] 唐丹、水海 その他の公園で擁壁転倒、のり面崩壊等が見られる
消防防災施設	消防署施設（釜石消防署管内）

	<p>[2 階まで浸水] 釜石消防署、釜石消防署鵜住居出張所 車両 12 台全損（司令車、指揮車、ポンプ車 2、化学車 2、救助工作車、救急車、広報車、資機材搬送車、査察車、ホートローラー） 消防団施設</p> <p>[全壊] 第 6 分団本部、消防屯所（第 1 分団第 1～4 部、第 3 分団第 2・4 部、第 6 分団第 1～4、6～8 部、第 8 分団第 5 部）、資機材置場（第 3 分団第 4 部、第 6 分団第 3 部） 車両 11 台全損（団指揮車、ポンプ車 6、積載車 2、小型動力ポンプ 2） 防災行政無線施設</p> <p>[浸水・倒壊] アナログ同報系無線屋外拡声子局 29 局</p>
公営住宅	<p>[3 階まで浸水] 片岸市営住宅、コミュニティ住宅 1～3 号棟</p> <p>[2 階まで浸水] コミュニティ住宅 4 号棟</p> <p>[高架タンク漏水] ニュータウン市営住宅</p> <p>[1 階浸水によりエレベータ等 1 階で管理するものは機能不全] 大町市営住宅</p>
水道施設	<p>[浸水被害による使用不能] 鵜住居第 1・2・3 ポンプ場、箱崎第 1 ポンプ場、嬉石第 1 ポンプ場、滝の沢ポンプ場、平田ポンプ場、尾崎白浜第 2 水源、小白浜ポンプ場、両石第 1・2 ポンプ場、小川浜ポンプ場、花露辺送水ポンプ場</p>
下水道施設	<p>[浸水・機能停止] 大平下水処理場、嬉石汚水ポンプ場、汐立汚水ポンプ場、鈴子雨水ポンプ場、鵜住居雨水ポンプ場・マンホール 6 箇所</p> <p>[流失] 矢の浦水管橋（延長 105m のうち 70m 流失）</p> <p>[滞水] 管渠延長 12.8km、マンホール 550 箇所</p> <p>[損壊・段差] マンホール 32 箇所</p> <p>[土砂・瓦礫堆積] 雨水幹線 7 箇所、マンホール 4 箇所、都市下水路 1 箇所</p>
その他施設	<p>[全壊] 釜石市唐丹林業センター、本郷生活改善センター、釜石市両石漁村センター、釜石市箱崎漁村センター、釜石市海員会館、室浜地区漁業集落排水施設、唐丹地区漁業集落排水施設（建設中）、釜石高等職業訓練校片岸校、釜石高等職業訓練校本校、釜石・大槌地域産業育成センター</p> <p>[1 階まで浸水] 青葉ビル、大町駐車場</p> <p>[2 階まで浸水] 市営釜石ビル、釜石市港湾会館</p> <p>[一部損壊] 教育センター、新浜町魚市場（建設中）</p>

(6) 地盤沈下

釜石市調査点地盤沈下量図



所在地	変動量
平田第3地割(一等水準点)	- 56cm
大平町3丁目(四等三角点)	- 66cm
甲子町(電子基準点)	- 56cm

(7) 被災状況写真

中心市街地の惨状



平成 23 年 3 月 24 日撮影

薬師公園から中心市街地を望む湾口防波堤の効果もあり、家屋は残存しているが、1階部分は浸水している。



平成 23 年 3 月 24 日撮影

青葉通りの様子



平成 23 年 3 月 24 日撮影

破壊したオカムラ工場と流出したのんべい横丁

鵜住居地区の惨状



平成 23 年 3 月 24 日撮影

数百メートルにわたり損壊した防潮堤（鵜住居河口部）



平成 23 年 3 月 24 日撮影

壊滅状態の鵜住居地区



平成 23 年 3 月 24 日撮影

釜石東中の生徒の引率により
難を逃れた鵜住居小学校

漁港集落の惨状



平成 23 年 3 月 25 日撮影

防波堤の消失



平成 23 年 3 月 25 日撮影

防潮堤の転倒



平成 23 年 3 月 25 日撮影

低地部の家屋は流出し、高台部の家屋は残存した漁港集落

主要インフラの惨状



平成 23 年 3 月 25 日撮影

津波により流出した湾口防波堤



平成 23 年 3 月 26 日撮影

国道 45 号線の流出と防潮堤の転倒



平成 23 年 3 月 27 日撮影

市内唯一の下水処理場の破壊

平成 23 年 3 月 11 日津波発生状況（釜石地区）



平成 23 年 3 月 11 日津波発生状況（鵜住居地区）

被災前

